



### 西脇知事に要望書を提出

11月11日に「令和7年度京都府予算編成に関する要望書」を提出いたしました。



左から藤山裕紀子政調会長、中村正孝代表幹事、近藤永太郎団長、西脇隆俊知事、荒巻隆三代表幹事、池田正義議員

主な重点要望事項

- 第1 人口減少社会を踏まえた重点要望
  - ①子育て環境日本一推進戦略の実行
  - ②産業や文化などの担い手の確保
  - ③文化の都・京都の実現
  - ④府域の均衡ある発展の推進
- 第2 府民生活や事業活動を守る重点要望
- 第3 「あたたかい京都づくりに」に向けた府政重点要望

### 令和6年度9月補正予算 総額 10億1,700万円

#### 1.大阪・関西万博に向けた準備

- ◆万博を契機に京都を訪れる国内外の人々に京都の茶文化を発信 2,400万円
- ◆京都駅周辺を京都らしさ溢れる玄関口として、府域への誘客を推進 3,000万円
- ◆植物園とメディアアートを掛け合わせた京都の新たな魅力を世界に発信 4,500万円
- ◆万博を契機に音楽が日常を彩る京都を創出 1,500万円

#### 2.事業活動や府民生活を守る対策

- ◆中小企業や社会福祉施設、保育所・幼稚園等の環境改善を支援 5億円
- ◆国の支援対象とならないLPガスの消費者負担を軽減 2億9,000万円
- ◆化学肥料等の価格が高止まる中、堆肥活用を支援し生産コストを抑制 5,000万円

#### 3.府市連携の推進

- ◆府市連携により高校生が学びをより深めていくための機会を創出 300万円

#### 4.その他の施策

- ◆歴史文化の探訪・観光の拠点として丹後郷土資料館のリニューアルを実施 6,000万円

### 令和6年9月定例会において自民党議員団は以下の質問を致しました。

※9月定例会での質問内容の一部抜粋です。詳しくは京都府議会のHP録画中継でもご覧頂けます。



激甚化、頻発する自然災害を踏まえ治水対策や道路ネットワークの整備国土強靱化対策の取り組みが必要!!

木津川市・相楽郡

### 兎本和久



- 京都府総合計画に基づく府政の推進について 総合計画の大きなテーマ「あたたかい京都づくり」に向け今後どのような課題に重点的に取り組むのか。
- 国土強靱化について 代替ルートの有無など優先度の検討も必要。国道163号をはじめ相楽地域の道路ネットワーク強靱化に向けた整備を。
- 府立高校改革について 今後ますます少子化の影響が大きくなり、府立高校として教育活動を維持、発展するためにその役割をどのように果たしていくのか。今後どのような基本計画を進めるのか、府立高校の入学選抜制度について、「現行の入試制度の成果と課題を検証、整理した上で、よりよい入学選抜制度にするために検討を進める」としているが、現在の検討状況は。

- 1・持続可能な地域づくりについて
- 2・力強い地域を実現する取組について 京都を愛するあらゆる人々の力の結集へ

城陽市

### 園崎弘道



- 昨年9月に拡充が図られた子育て支援医療助成制度のより一層の拡充の検討を。精神障害者への医療助成制度についても実態や課題把握と検証を。
- 産前・産後女性への更なる支援体制の充実を。
- 地域内循環の手法として、地域通貨や地域ポイント積極的な展開を。地域に眠るエネルギーを掘り起こし電力の地産地消の推進を。
- 文化スポーツ活動への支援のため企業版ふるさと納税の活用を。
- 京都での半導体産業振興にむけたシンクタンク機能のネットワーク化を。
- 地域資源や魅力をいかした地域密着型の企業や新規事業の支援と仕組みづくりを。
- 社会課題解決に有効な新しいテクノロジーの実装を目指し、オープンな推進体制の構築を。
- 交通需要の高まる府南部の道路ネットワークの更なる強化を。

- ①アリーナ含む向日町競輪場の再整備
- ②「夜の京都」観光ナイトタイムエコノミー
- ③大阪・関西万博をいかに活かすか

向日市

### 磯野 勝



- ①(問)競輪場をどのように整備し、課題の道路整備はどうするのか? (答)スポーツ、コンサート、文化イベント等も備えた賑わい拠点とする。道路整備はソフト・ハード一体的に短・中長期視点でアクセスルートの円滑化を講じる。
- ②(問)観光客の分散化と夜の時間帯を活用した観光施策の推進を「夜の京都」として実施されることを提案する。(答)夜や早朝を活用した「ナイトタイムカレンダー」を多言語で作成する等、夜の観光消費拡大を目指していきたい。
- ③(問)大阪・関西万博来場者の京都への誘客策は? (答)10月に京都ブースの空間イメージを発表し、SNSの活用や京都駅周辺エリアまるごとゲートウェイにおける拠点との連携を図り、情報発信をし、誘客につなげていく。

- JR山陰本線の復便について
- 北陸新幹線敦賀・新大阪間の整備について

南丹市・船井郡

### 片山誠治



- JR西日本は、コロナ禍の拡大・長期化によりJR山陰本線の利用者が大幅に減少したことから、減便が実施された。今春のダイヤ改正では、京都・嵯峨嵐山間は減便前のダイヤに復便にされたが、亀岡以北の復便は実現しなかった。今後本府としてJR山陰本線の復便にどのように取り組むのか。
- JR西日本の株式を取得することで関係性を強め、株主としてサービスの改善を求め、また、利用者の増加を図っていくことも必要と考えるが。

- ①消防団の活性化について
- ②人間性を育む教育の重要性について
- ③生活道路の安全対策について

福知山市

### 武田光樹



- ①消防団は活性化どころか維持・存続すら危ぶまれている。地域の防災力を維持するには、新技術の活用や団員家族への支援をはじめ、これまで以上に支援を充実し、団員確保や負担軽減に繋げるべき。
- ②子供たちには、主体的に学ぶ機会と「失敗しても大丈夫」と言える社会の支えが必要。国際的視野の拡大や社会貢献の重要性など、仲間との学びの中で、豊かな人間性を育んでもらいたい。
- ③生活道路の安全をより一層確保すべく、道路管理者には警察や教育機関、住民との連携を深め、地域に寄り添った施策の推進を要望する。

ネーミングライツで財源を確保! 伝統文化を保護・活用し、国内外に京都府の素晴らしさを発信する!!

中京区

### 青木義照



- ▷伝統文化の継承と地域との連携について 伝統文化に学童期から触れる機会をどのように創出するか。
- ▷文化財の保護と活用における地域間格差の是正について 文化財保護の予算や人材をどのように効果的に配分するのか。
- ▷文化財の保護と活用における多言語化の推進について 訪日客に文化財への理解を深めてもらうための施策は何か。
- ▷期待できる自主財源「ネーミングライツ(命名権)」について 一元管理による対象施設の選定とPRが今後必要ではないか。

9月定例会 代表質問

9月定例会 一般質問

9月定例会 一般質問

62年ぶりに伏見港まで舟運が復活!!  
大阪・関西万博を好機として京都の  
魅力発信や「川の京都」の取組推進を!!

伏見区  
渡辺邦子



●長年多くの皆様のご尽力により、今年10月には大阪・関西万博半年前機運醸成イベントに合わせて、**大阪から伏見港まで舟運が復活**。今後、観光振興や地域の活性化につなげていくための課題や、「川の京都」として府内全域での取組やネットワークづくりについて積極的な取組を!!  
●先駆的な取組として全国的にも注目されている「**京都市町村連携型ふるさと納税**」について「体験」を返礼品とする更なる取組にも期待。  
●昨年4月に施行された「**京都府犯罪被害者等支援条例**」の成果を実感しつつも更なる課題や、子どもの頃から大切な教育現場での人権教育について。

①キャッシュレス納税について  
②ギャンブル依存症について  
③自転車の活用について

北区  
津田裕也



答弁一覧：  
①金融機関やコンビニの窓口での納税が、大きく上回っておりますが、納税者の利便性向上のため、キャッシュレス納税の利用促進にも努めます。  
②ギャンブル等依存症の相談支援は、京都府精神保健福祉総合センターで電話や面談、家族教室を開催しています。若い世代や全ての府民へ正しい知識・理解の普及を進めていきます。  
③「つかう」「つくる」「まもる」の3つの視点から自転車利用促進計画を策定し、民間事業者との連携強化・八幡市から万博会場までの新たなサイクルルートなど整備してまいります。

●親子誰でも通園制度を必要とする  
全ての家庭が利用できるように!  
●府有資産の有効的な活用を!

上京区  
宮下友紀子



●親子誰でも通園制度等について  
▶制度の積極的な活用のためには、十分な人員配置と保育士の働きやすい環境整備し、保育の質を維持することが重要  
▶居住地による格差や制度の未周知をなくし、全ての子どもが保育所等とつながる機会を確保することが重要  
●府有資産の活用について  
▶建物老朽化による景観の悪化や治安の悪化等が懸念される府庁北側などの府有地が有効的に利用できるよう検討を!

1.令和5年度決算について  
2.自然災害対策について  
3.府立勤労者福祉会館について  
4.京都府警の信頼回復について

福知山市  
家元 優



①コロナ禍対応や原油価格・物価高騰対策等、緊急的課題の対応とともに、府の将来像実現に向けた種まきも実施、令和5年度決算を高く評価する。子育て環境日本一に向けステップアップを。  
②南海トラフ地震臨時情報発表時、台風第10号接近上陸時の危機管理センターの動きは、府地震防災対策指針の見直し状況は、大規模合同防災訓練の成果と課題、防災、減災対策への反映は。  
③城南、中丹、丹後勤労者福祉会館の地元市町との協議状況は、利用団体が活動不能になり、災害時に地域住民が逃げ場を失うことがあってはならないが知事の考えは。  
④京都府警察「京都平安策2024」の基本姿勢「力強く頼りがいのある警察」に向け、職員の士気を高める勤務環境等、信頼回復に向けた警察本部長の決意は。

①文化による本府の魅力向上、②持続可能な行財政運営、③GIGAスクール構想の実現について、知事並びに教育長に問う

八幡市  
田島祥充



①芸術や音楽の分野に限らず文化と経済や観光など、あらゆる分野に文化を掛け合わせて、京都ならではのモデルケースや成功事例を生み出し、それを全国に展開することで、文化を生かした地方創生への取組の輪を広げていくことが重要  
②消費者物価指数や人件費の上昇が続き行政コストが増大する中、受益を受ける方と受けない方の負担の公平性を図るという観点から、府政運営に対する信頼を得る上で非常に重要ではあるが、低所得者の方や子育て世帯、高齢者への配慮も必要  
③デジタルのメリットを十分に生かした授業を行うためには、教員のICTへの認識をある程度統一することが重要であり、学校の違いや教員の個性などによって、タブレット端末の使用頻度に大きなバラつきが生じないよう、一定の活用基準のようなものが必要

①地球温暖化対策・脱炭素社会の推進  
②建設業の労働環境の改善にむけた取組  
③食の安心・安全の確保について

下京区  
小巻久美



①脱炭素社会推進、「京都ゼロカーボン・フレームワーク」の金融機関の脱炭素に関わる人材の育成、中小企業への浸透をどう広げていくのか。支援メニューの発信や関係機関間の更なる連携強化をどうしていくのか。  
②建設労働者の労働時間を縮減しつつ、工期内に工事を完成させるためには、働き方改革を進め、生産性向上、施工時間の標準化が重要。近年、熱中症対策等の建設労働者の健康面に対する配慮が必要。すべての方が活躍できる労働環境づくりが必要であるが、本府の認識や取組はどうか。  
③府民の健康と命を守り、農業を持続的に発展させ、京都府産農林水産物を安定供給することが重要。食の安心・安全の取組の強化はどうか。中食市場の拡大等、食の多様化を踏まえ、どう取り組んでいくのか。

決算特別委員会 総括質疑

よりよい京都府を実現するため、各地を調査、様々な勉強会や意見交換会を行っています。

千葉市にある千葉競輪場(TIPSTAR DOME CHIBA)及び船橋市のLaLaアリーナTOKYO-BAY両施設を現地調査。今後の公営競技や多目的アリーナのあり方を確認し、各事業の理解が深まり、本府におけるさらなる事業展開の参考とすることができた。



自民党が提出し、可決された意見書

- 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書
  - 私学助成の充実強化等に関する意見書
  - 公立高等学校の教育環境の充実等に関する意見書
- この意見書は、衆参両院議長・総理大臣・所管大臣に提出します。

政務調査活動



自民党京都府議会議員団

府民の声をお聞きし、その思いを実現してきました。  
お困り事・ご要望は地元の議員にご相談ください。